

理学療法学科の予定

学科・学年	今後の授業予定、定期試験、イベント、成績のフィードバック、その他	備考（保護者への連絡事項など）
<p>理学1年 担任：北村</p>	<p>理学療法学科1年生では先月から授業の一環として施設見学が始まっています。この見学はコロナ禍でしばらく中止となっていました。今年度からようやく再開できることになりました。今年度は3つの医療機関を見学します。この見学を通して、理学療法士という仕事についての理解をより深め、その後の学習に役立ててくれることを期待しています。</p> <p>施設見学の他にも、後期には今後、非常に大切になってくる授業が目白押しです。解剖学、生理学、運動学、解剖学実習・・・しっかりと身につけることができるようサポートしていきたいと思います。</p> <p>最後に、2月下旬には体育の一環として雪像作りを行う予定です。これは2年生と合同で、国家試験に臨む4年生にエールを送る目的で行うもので、毎年恒例となっています。雪像作りを通して上級生とも交流も図ってもらえればと思います。</p>	<p>季節の変わり目ということもあるのですが、最近、体調不良を訴えたり、遅刻を繰り返す子が増えています。こちらでも適宜注意・指導はしていますがご家庭でも今一度ご確認くださいませと幸いです。</p>
<p>理学2年 担任：菊川</p>	<p>理学療法学科2年生は、現在テストラッシュを迎えており、2年次の山場の一つである評価法実習の実技試験も12月に控えています。また、来年の2月には初めての臨床実習である『検査臨床実習』もあり、後半になるほど忙しく時間に追われることと思います。</p> <p>まだ時間に余裕がある今からコツコツと勉強を始め、ゆとりを持って行動し、クラス全員で試験・実習を乗り越えてくれることを期待しています。</p> <p>実技練習・実習準備などで帰宅時間が遅くなる日も続くと思います。</p>	<p>学内では勉強面のサポートをしっかりと行いますので、帰宅後は日頃の不満・不安・ストレス発散など精神面のサポートよろしくお願いたします。</p>
<p>理学3年 担任：小橋</p>	<p>3年生は現在、患者様の治療実践も行う「総合臨床実習Ⅰ」に臨んでいます。前回の実習を通じて、学生全員の成長が感じられました。今回も新たな目標をもって患者様と向き合っていることと思います。さらに大きく成長できるよう、最後まで真摯に取り組むことを期待しています。</p> <p>実習後は、2月末まで講義が続き、糖尿病や循環器疾患、がん、脊柱疾患といった広い分野の理学療法に加え、PNFという特殊な治療技術も学ぶ予定となっております。学生たちが成長できるよう、引き続きサポートしてまいります。</p>	<p>皆様のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。</p>
<p>理学4年 担任：富永</p>	<p>4年間の集大成である卒業研究が終了し、現在、2月に行われる理学療法士の国家試験に向け、日々勉強を続けています。国家試験は試験内容が広範囲にわたるため相当な勉強量が必要です。時には息抜きも交えながら時間をうまく活用し取り組んでほしいと思っています。学生たちが全員合格できるようしっかりとサポートしていきます。</p>	

作業療法学科の予定

学科・学年	今後の授業予定、定期試験、イベント、成績のフィードバック、その他	備考（保護者への連絡事項など）
<p>作業1年 担任：川上</p>	<p>1年生の後期科目「リハビリテーション概論実習」が始まっています。同授業では、旭川市内の病院や施設を合計8カ所見学します（身体障害系2病院、精神障害系2病院、発達障害系2施設、老年期障害系2施設）。作業療法士が働く現場は幅広い領域にわたります。                  様々な施設で活躍する先輩作業療法士やその職場環境を間近で体感しながら、職業観や今後の学修意欲向上につなげていきます。冬期休みは12月21日（土）から翌年1月19日（日）までとなります。                  また、後期科目の試験は1月末からの予定です（ただし通年科目の一部は12月に実施される試験があります）。</p>	<p>施設見学にあたって、感染症対策などでは依然学校よりも厳しい対策を高じている施設がほとんどです。体調管理にはより一層ご留意頂けますようご理解とご協力をお願い致します。</p>
<p>作業2年 担任：西舘</p>	<p>2年生は9月末から10月初旬にかけて1週間の見学実習を実施しております。初めての本格的な実習であり、実際の現場で様々な経験や勉強をしてきたものと思います。また実習後、実習経験を各自でまとめ、学内で発表する過程も踏んでおります。今後についてはさらなる座学や学内実習、及びその試験を予定しております。                  実習経験を経て、今後の見通しの解像度が大きく上がったものと思います。普段の授業や課題の意味解釈や取り組み方など具体的に更新していただければと思います。</p>	<p>実習へのご協力ありがとうございました。以後2年生では大きなイベントの予定はありません。3年生への進級後については予定ではGW明けに評価実習を予定しております。引き続き指導にあたってまいります。ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。</p>
<p>作業3年 担任：鈴木</p>	<p>3年生は「総合臨床実習Ⅰ」の真っ最中です。この実習は、作業療法の全てのプロセスを経験するものであり、この実習を通じて学生は大きく成長します。                  実習後は、作業療法研究実習、発達障害実習、精神障害実習Ⅱなどの実習授業が2月末まで続き、3月に入ってから研究のデータ収集など、忙しい日々が続きます。教員一同学生が円滑に学習できるようサポートしてまいります。</p>	<p>保護者の皆様におかれましても、ぜひとも学生の成長を楽しみにしていただきながら、引き続き本学の教育活動に対しご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。</p>
<p>作業4年 担任：三浦</p>	<p>10月より国家試験対策が始まっており、初めて学ぶかの如く一心不乱に努力を重ねている途中です。個人学習よりか多くがグループでの話し合いを通して学ぶ進め方にも各グループに下地が出来つつあるのも感じられます。                  残り3か月を楽観視する学生もおりますが、絶えず監視の目は緩めず全員合格を目指していきます。</p>	<p>学校という集団で過ごす中では目が届きにくい部分もあり、どうかご家庭での異変や違和感など気になる点等ございましたら、お気軽にご連絡ください。</p>

看護学科の予定

学科・学年	今後の授業予定、定期試験、イベント、成績のフィードバック、その他	備考（保護者への連絡事項など）
<p>看護1年 担任：坂井</p>	<p>12月には高齢者施設での実習、そして年明けには、臨床での実習が予定されています。 臨床実習の期間は2週間で、慣れない環境で、緊張のした中で患者さんに看護をしていきます。 実習前には、しっかりと学習することが大切になります。また寒い時期でもありますので、体調管理を万全にしていく必要があります。看護の面白さを伝えられるようにしていきたいと思っています。</p>	<p>Microsoft teamsというアプリを使って、毎晩20時から国家試験研究をしています。1年生は、まだ先のことだと思っているようで、参加者が少ないのですが、国家試験勉強は、早ければ早いほど、よいと考えています。是非、参加していただければと思っています。</p>
<p>看護2年 担任：三上あ</p>	<p>2年後期の一番の課題は、なんといっても1～2月にかけての健康状態別看護実習Iだと思います。 実習では、成人から高齢者を対象としたあらゆる健康状態にある患者さんへの看護を実践します。今後の実習に向けて、後期には看護の各分野の専門的な知識を身につけられるような授業がたくさん構成されています。 将来活躍したい診療科での専門的な看護も学べるかもしれません。様々なことに興味をもって学習に取り組んでいけるようサポートしていきたいと思っています。</p>	
<p>看護3年 担任：畑中</p>	<p>5月から始まった長い臨地実習も、11月にすべて終了する予定です。年内は看護研究に取り組みながらも、来年2月の看護師国家試験合格にむけて、学習により一層励む時期となりました。 学校でも国家試験対策に取り組むとともに、学生生活がより良いものとなるよう支援させていただきます。</p>	<p>これからより一層寒い季節となり、インフルエンザなども流行る時期となるため、体調管理が重要となります。また、国家試験まで不安や心配が募る時期でもあります。心身へのあたたかなご支援や励ましをお願いいたします。</p>